



名古屋大学 医学系研究科  
**島田研究室**  
分子生物学 (第一生化学)

最先端の **Wet** × **Dry** 研究を。  
私たちと一緒に「研究の種」を育てませんか？



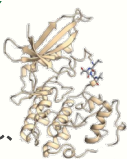
≡ 大学院生 随時募集！ ≡  
見学・相談も大歓迎です！

## 研究テーマ

細胞増殖のメカニズムの解明とがん創薬への応用

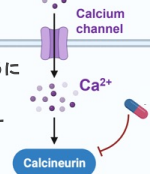
### 1 プロリン異性化とがん治療戦略

プロリン異性化による立体構造変化と複雑な生命現象への影響を解明し、新たな創薬ターゲットを探索



### 2 $\text{Ca}^{2+}$ シグナルと細胞増殖制御

$\text{Ca}^{2+}$ シグナルの変化ががんの発生、悪性化にどのように影響するかを解明し、がん治療標的への応用を目指す



### 3 シングルセル解析による治療抵抗性メカニズムの解明

シングルセル解析や空間解析により、がん組織内の多様性や抵抗メカニズムを明らかにし、個別化医療や新規治療戦略へ

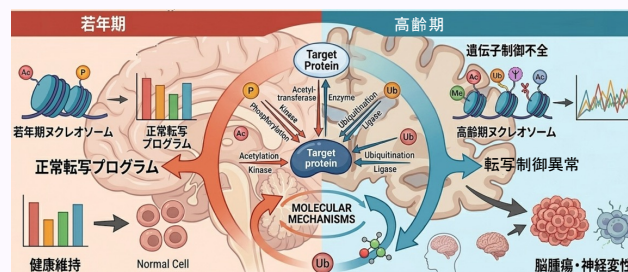


### 4 翻訳後修飾によるがん・老化制御

がん化と細胞老化のプロセスにおける、タンパク質翻訳後修飾によるプロテオスタシスとエピゲノム制御の分子基盤の解明

### 5 脳における加齢依存的転写変動の解析

大規模オミクス解析と数理モデルを駆使した、加齢に伴う脳内転写ネットワークの時系列的な変容プロセスの全容解明



## メンバー

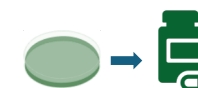


- ・ 教授
- ・ 助教 3名
- ・ 大学院生 3名
- ・ 学部生 4名
- ・ 研究生 1名
- ・ 技術補佐員 3名
- ・ 秘書

## 研究室の特徴



Wet & Dryの習得  
実験と解析の両輪で、  
多角的な視点を獲得



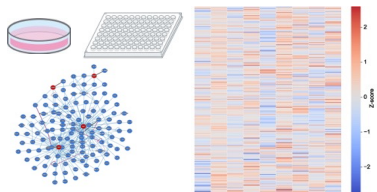
基礎から応用まで  
メカニズムの解明を、  
創薬開発へと展開



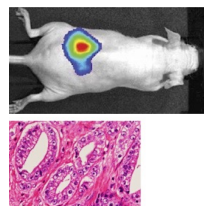
徹底した管理体制  
共有と整備により、  
効率的に研究を実施

## 研究例

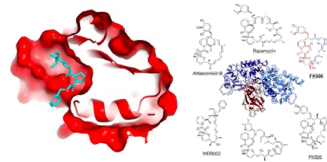
### ■ 生化学的解析、遺伝子発現解析



### ■ In vivo での腫瘍増殖抑制能の解析



### ■ 構造活性相関解析による ヒット化合物リード最適化



## ラボミーティング

- ・ 適宜、教授とのディスカッションに加え、  
2週間に1度の定期的なミーティングを実施

## イベント

- ・ ソフトボール大会や  
お花見、歓送迎会など

詳細は研究室ホームページへ  
お気軽に連絡して下さい

